

チラシを光にかざしてみるんじゃ

見えんけどおる。



劇団影法師
妖怪影絵劇

ゲゲゲの鬼太郎

『ゲゲゲの鬼太郎』の妖怪たちが現れて消えて動き出す!

出演 劇団影法師 原作 水木しげる 協力 水木プロダクション 演出 柴広義 (劇団影法師) 脚本 さらだたまこ 企画・制作 劇団影法師

2023. 8.11 金・祝

14:00 開演 / 13:30 開場

ひらしん平塚文化芸術ホール 大ホール

チケット料金

全席指定

一般 2,500円 / 中学生以下 2,000円 / 親子ペア (2枚1組) 4,000円

※3歳以下入場不可、4歳以上の未就学児の膝上鑑賞は無料。

※車いす席ご利用の方は、直接ホールまでお問い合わせください。

※演出の都合上、場内が暗くなりますので予めご了承ください。

プレイガイド情報

電話予約・受付はございません

● オンライン販売 [6/11 (日) 10:00 発売]

※会員登録が必要です。(登録無料)

※セブンイレブン発券・支払可 / 別途、決済・発券手数料がかかります。

● ホール窓口販売 [6/12 (月) 10:00 発売]

営業時間 9:00-19:30 (第3月曜休館)



チケット購入者が参加できる効果音ワークショップやバックステージツアーも同時開催!

関連企画

CHALLENGE! 体験シリーズ Vol.7

劇団影法師 オモシロ影絵体験ワークショップ

2023. 7.25 (火) 14:00~

会場 ひらしん平塚文化芸術ホール 多目的ホール

対象 小学生と保護者 計30名

人形を切り抜いて、着色や組み立てを行い、自分で人形をスクリーンで動かしてみよう!

詳細はチラシ裏面をご参照ください>>

骨董店の鏡の世界に吸い込まれてしまったユウト。
 ユウトの心を盗もうとする悪い妖怪からユウトを救おうと鬼太郎と仲間たちが立ち上がります。
 妖怪の世界に迷い込んだユウトは元の世界に戻れるのでしょうか。



妖怪は友達？

こんな影絵見たことない!

人形たちは変幻自在!

妖怪が消えては現れたり、一瞬で大きくなったり、変身したり...
 一体どんな方法で影絵劇が行われているのか、終演後のバック
 ステージツアーでは舞台裏もご覧いただけます。

影絵なのにカラー?

ユネスコ世界無形文化遺産にも登録されている中国の
 伝統的な影絵「皮影戲 (ピーインシー)」の技法を用い
 ています。動物の皮に細かく彫刻・彩色した人形を
 使用することで色鮮やかな影絵の世界が広がります!

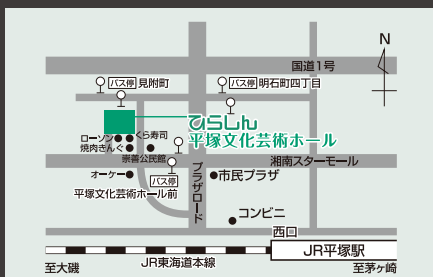
劇団影法師

1978年設立以来、今を生きる子どもたちの感性への訴えかけを常に考えながら、日本の影絵を常にリードしてきた。
 先駆的に国際共同制作(海外劇団とのコラボレーション)、海外公演を実施してきた成果を生かしている作品群、音楽と影絵の融合により生まれた音楽物語シリーズ、スケールの大きな
 人間の肉体による人間影絵劇シリーズなど。影絵の宿命と言われてきた「スクリーンの持つ平面性」を打ち破るべく、独自の最新鋭機材や舞台機構を駆使し、既存の影絵のスタイルにこだわらず、自由な創造力により導かれたダイナミックな舞台を創造している。厚生省、文化庁、東京都などの受賞歴多数。
 なかでも2004年には演劇団体として初の外務大臣表彰を受賞。



関連企画 CHALLENGE! 体験シリーズ Vol.7 劇団影法師 オモシロ影絵体験ワークショップ

日時	2023年7月25日(火) 14:00~15:30 (13:45 開場)
会場	ひらしん平塚文化芸術ホール 多目的ホール
講師	劇団影法師
対象	小学生と保護者 計30名
参加費用	おひとり1,000円
申込方法	申込フォーム (Peatix) 6月11日(日) 10:00 受付開始 ※事前の登録が必要です



ひらしん 平塚文化芸術ホール

〒254-0045 神奈川県平塚市見附町 16-1
 TEL: 0463-79-9907(代表) 0463-20-9273(事業)

電車でお越しの方 >> JR 東海道本線「平塚駅」西口徒歩 8 分
 バスでお越しの方 >> 神奈川中央交通「平塚文化芸術ホール前」または「見附町」から徒歩 2 分
 ※駐車場はございませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
 ※専用駐車場(有料)は施設前(ホール南西側)にございます。

主催: ひらしん平塚文化芸術ホール (指定管理者: ひらつか文化パートナーズ)
 公益社団法人全国公立文化施設協会
 問い合わせ: 0463-79-9907 (代表) / 0463-20-9273 (事業)

